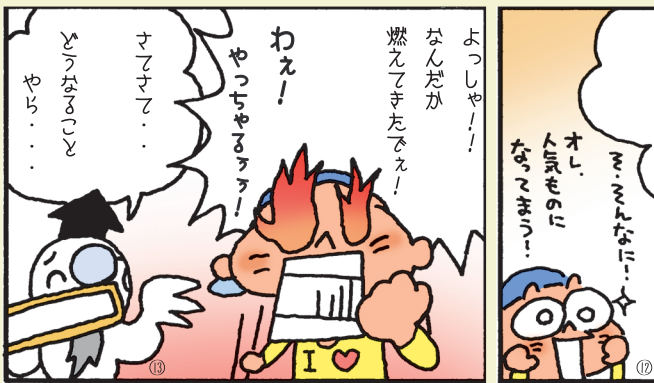
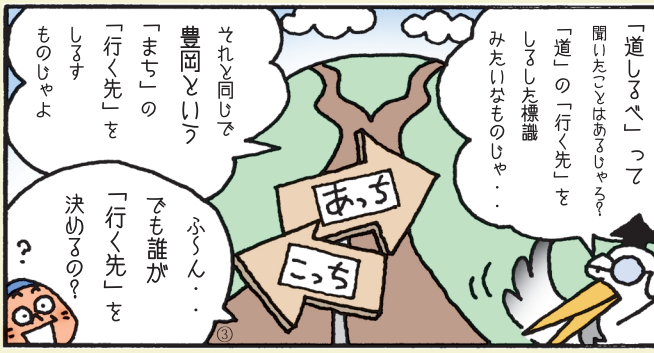
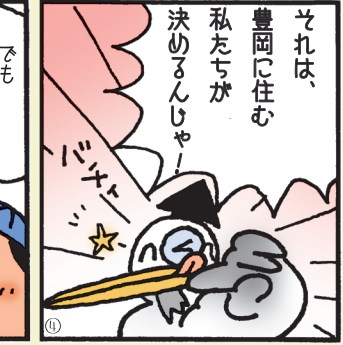






# 「まちしるべ」ってなあに？



## 【登場人物の紹介】



豊岡 太郎

豊岡生まれ、豊岡育ちの小学5年生。田舎のあたたかさが大好きなちょっと生意気な田舎もん。あと食いしん坊。



コウノトリ博士

鳥なのに、かなりの物知り。



セリナ

都会の大学に通う就活中の大学生。怒りん坊で、田舎を毛嫌いするが、ホントは豊岡が好きなお实力者。太郎くんのご近所さん。



アンケート結果 (2011年2月)

# 今の豊岡は暮らしやすいですか？

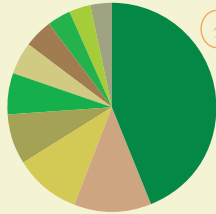


2005年に合併した時の人口は約9万人とこころが  
 2010年の国勢調査では約8万5千人に減り  
 50年後...  
 太郎君が60才になったときには  
 約4万5千人くらいに  
 減ってしまうんじゃないかと  
 言われとるんじや...



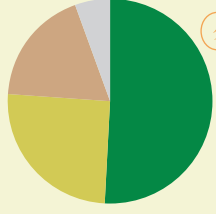


アンケート結果  
豊岡の暮らしやすいところは？



- グラフ1
1. 自然が豊かなところ (476人)
  2. 買い物しやすいところ (129人)
  3. のんびりしているところ (111人)
  4. 治安がいいところ (85人)
  5. 水や空気がおいしいところ (69人)
  6. 人情があり、素朴でやさしい人が多いところ (54人)
  7. それなりに便利なところ (46人)
  8. 海、山のレジャーがあるところ (39人)
  9. 食べものおいしいところ (38人)
  10. 人と人とのつながりが感じられるところ (33人)

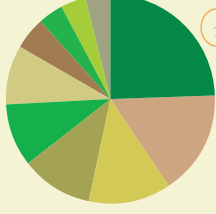
グラフ1の回答をグループ化すると  
グラフ2になるよ



- グラフ2
1. 自然 (664人)
  2. 田舎 (330人)
  3. 便利 (238人)
  4. その他 (72人)

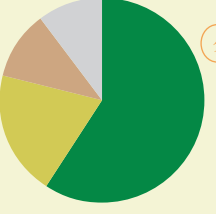


アンケート結果  
豊岡の暮らしにくいところは？

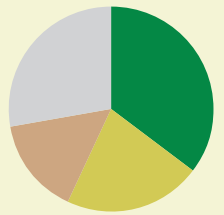
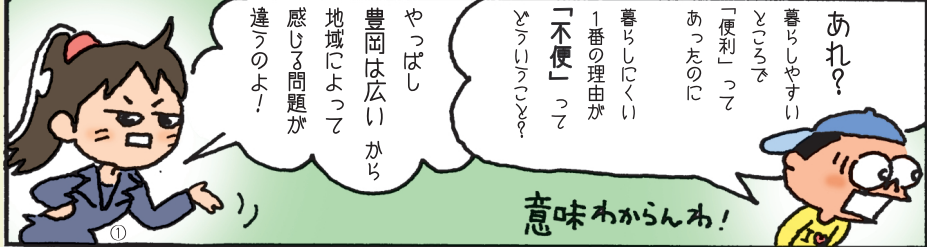


- グラフ1
1. 車がないと生活できないところ (287人)
  2. 魅力的な店が少ないところ (191人)
  3. 公共の乗り物が少ないところ (150人)
  4. 雪が多いところ (130人)
  5. 夏は暑く、冬は寒いところ (112人)
  6. 都市部へのアクセスが不便なところ (107人)
  7. 買い物しやすいところ (60人)
  8. 遊ぶ場がないところ (46人)
  9. 物価が高いところ (45人)
  10. 天気が悪いところ (44人)

グラフ1の回答をグループ化すると  
グラフ2になるよ



- グラフ2
1. 不便 (879人)
  2. 天候 (292人)
  3. 経済 (161人)
  4. その他 (150人)



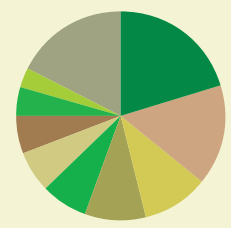
- 最も重要な問題は？
1. 経済 (393人)
  2. 雇用 (241人)
  3. 医療・介護 (169人)
  4. その他 (307人)



アンケート結果  
最も重要な問題は？

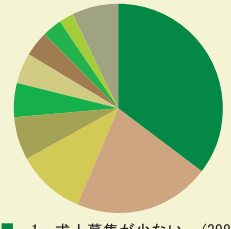


アンケート結果  
**経済の問題について感じることは？**



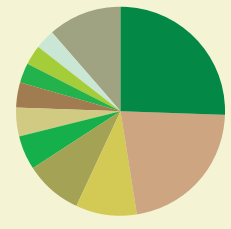
- 1. 不景気 (166人)
- 2. 駅通り商店街の活気がない (127人)
- 3. 空き店舗が増えている (85人)
- 4. 若者の活躍の場がない (75人)
- 5. 働く場がない (59人)
- 6. 地産地消を大切にしたい (52人)
- 7. 魅力的なお店の数が少ない (48人)
- 8. 観光客が減った (37人)
- 9. P・R不足 (24人)
- 10. その他 (142人)

アンケート結果  
**雇用の問題について感じることは？**



- 1. 求人募集が少ない (398人)
- 2. 若者の働く場が少ない (239人)
- 3. 給料が低い (118人)
- 4. 安定した企業 (大企業) が少ない (75人)
- 5. 年齢制限がある (59人)
- 6. 働きがいのある企業が少ない (53人)
- 7. 正社員募集が少ない (45人)
- 8. 能力、スキルを活かせる職場が少ない (35人)
- 9. 子育て中は働きにくい (23人)
- 10. その他 (81人)

アンケート結果  
**医療・介護の問題について感じることは？**



- 1. 医師、看護師不足 (305人)
- 2. 専門科医不足 (261人)
- 3. 豊岡病院へのアクセス (112人)
- 4. 待ち時間が長い (105人)
- 5. 豊岡病院に問題がある (64人)
- 6. 医療費が高い (53人)
- 7. 豊岡病院に全科がほしい (45人)
- 8. 介護、入院施設が少ない (38人)
- 9. 医療レベルが低い (36人)
- 9. ドクターヘリがすばらしい (36人)
- 11. その他 (133人)



お〜っ！



おもてなし  
あふれる  
まちにしちやらあ〜！

目の前の問題に対し、できることからまず取り組むこと。  
関わる相手を思いやりながら、一生懸命に問題を解決していけば、  
どんな時代でも、生き活きと暮らしていける。  
そして、お互いに「ありがとう」と感謝し合える関係ができる。  
それらが醸し出すまちの雰囲気は、全てを幸せにしてくれる。  
それが、

私たちの目指す、おもてなし溢れるまち、  
**おもてな City 豊岡。**

暮らしやすい豊岡にするため

- ・市民の気持ちになって考える
- ・行政側の立場になって考える
- ・豊岡のことを考える



豊岡に交流人口を増やすため

- ・観光客の気持ちになって考える
- ・域外から来る人の気持ちになって考える
- ・もてなす側の立場になって考える

豊岡の景気をよくするため

- ・買い手の立場になって考える
- ・売り手の立場になって考える
- ・仲間のために考える

※ ここでいう「おもてなし」とは「お互いに気持ちのいい空間づくり」とします。



暮らしやすい豊岡にするためには

「自然を大切にすること」を提言します

私たち市民 晴れた日には、一步外へ出てみませんか？

行政 四季折々のレジャーを一年間でパッケージングしてみませんか？  
豊岡を一つの自然学校と見立て楽しい体験学習を企画してみませんか？

豊岡の最大の特色と言えは海、山、川、田園などの、豊かな自然であります。  
そして、自然と共に住まう人や動物たち、また自然が育んだおいしい食材があります。  
そういった有機的につながる営みにより、自然の偉大さ、温もりを感じられるのでは  
ないでしょうか。都会では得難いこの感覚は、家の中にいたのでは感じられません。  
外へ出て自然とふれあい、恵みを受ければ、自ずと環境、資源への配慮も生まれます。

「郷土愛を育むこと」を提言します

私たち市民 豊岡産のものを食べたり、使ったりしてみませんか？

豊岡JC 地域に根ざした活動を行います。

行政 豊岡の歴史、そしてこれからの展望を教科書に載せたり、

出前講座※をもっと有効に活用してみませんか？

郷土を愛するのに理由はいらないという意見もありますが、現実的に郷土愛は薄れていっています。  
都会と同じ建物、お店、商品では愛着は湧きません。  
風土に根ざした暮らしこそがその地域の個性であり、  
古来日本のより良き合理性であり、それは暮らしやすさにつながります。

「ふれあいの機会を増やすこと」を提言します

私たち市民 今一度近所付き合いから考えて、お隣さんにあいさつをしてみませんか？

豊岡JC 市民がふれあえる機会づくりを行います。

ライフスタイルの変化で、ふれあいの機会は減りました。  
ふれあえば、ちょっとしたことなら許せる関係ができます。またその関係はお金にはかえられない  
協力を得られます。そして、ふれあうことで世代間の価値観の格差を和らげることができ  
暮らしやすさにつながります。

「日々の生活を改善すること」を提言します

私たち市民 近所で何か協力できることはありませんか？

行政 公共交通機関（バス、電車）を利用しやすくしてみませんか？  
市民の声が反映しやすいしくみをつくってみませんか？

私たちの生活の問題点を一番理解しているのは私たちです。  
私たちが本気で考えれば最小限のコストで最大の効果のある解決策が生み出せます。  
私ただけでは、どうしても解決の難しい問題だけを選択別行政にお願いしましょう。



※ 出前講座とは

広く市政を理解していただき  
一層になつてまちづくりを進め  
るために豊岡市の職員が講師と  
して勉強会などに向く制度



# 豊岡の景気をよくするためには

## 「雇用を増やすこと」を提言します

私たち市民 ・ 活き活きと働いてみませんか？

豊岡JC ・ 若者に起業の楽しさを感じてもらおう機会づくりを行います。

・ 青年経済人として地元雇用に積極的に取り組みます。

行政 ・ 企業誘致、企業立地をすすめてみませんか？

・ ハローワークを休日オープンにしてみませんか？

・ 働く側と雇う側のニーズのミスマッチを減らしてみませんか？

私たちの生活に直結するのが雇用問題です。

働く場がなくなること防ぐ方策を考えることも大切ですが、雇用者と被雇用者が  
わかりあえる機会をつくることでまだまだ雇用のミスマッチを解消させられます。



## 「名産品をつくること」を提言します

私たち市民 ・ 一人ひとりが営業マンとなり日頃から「豊岡」を売り込んでみませんか？

豊岡JC ・ 豊岡のA級グルメを活用し豊岡を広く発信します。

行政 ・ かばん技術大学を設立してみませんか？

・ 隠れた名産品をブランド化しませんか？

コウノトリ、城崎温泉、但馬牛、出石そば、松葉力二、かばん、山陰海岸ジオパーク、  
おかし発祥の地など特色、特産物はたくさんありますが、それらを磨き、発信して知って  
もらわなければ存在しないのと同じです。効果的なプロモートを考えなければなりません。

## 「社会人教育をすること」を提言します

豊岡JC ・ ネットワークを活かし社会人教育の機会づくりを行います。

今の時代、簡単な知識はすぐに手に入りますが、それを活用する知恵はなかなか育ちません。  
俯瞰的な視野で今豊岡の求める景気回復の重要性を感じとり、揺るぎない信念をもって  
実践解決できる能力を啓蒙しなければなりません。

## 「地産地消をすすめること」を提言します

私たち市民 ・ もっとも豊岡産のものを食べ、豊岡産のものを使ってみませんか？

豊岡の中でお金を回もぐるぐると循環させ、その度ごとに新しい価値を生み出せば  
永続的に景気をよくできます。さあ、豊岡でお金をぐるぐる回し、活性化させましょう。

# 豊岡に交流人口を増やすためには

## 「もっと豊岡を知ること」を提言します

私たち市民 ・ デートや散歩がてら豊岡の名所に行ってみませんか？

・ 祭りやイベントに参加してみませんか？

実際に経験したら分かることはたくさんあります。  
知れば相手に話したくなります。詳しく知れば、詳しく話したくなります。

## 「豊岡の外へ向けてPRすること」を提言します

私たち市民 ・ 実体験をツイートしてみませんか？

・ 友人、知人を豊岡にようでもみませんか？

豊岡JC ・ ネットワークを活かし豊岡の魅力をPRします。

行政 ・ 自然教育や環境教育を絡めて修学旅行を誘致してみませんか？

・ PR先に海外も選んでみませんか？

・ コウノトリを幸せ、安産と結びつけてPRしてみませんか？

どんなに素敵なまちでも、どんなに自分が豊岡に詳しくなっても、  
相手に認知してもらわなければ豊岡を訪れようと思われません。

最近ではスマートフォンやタブレットPCの登場により  
ツイッター、フェイスブック、ブログなどが身近なものになりました。

個人でも効果的な情報発信が可能になってきています。

豊岡に根づいたもの、豊岡の情報を、より多くの、より広い範囲の人にPRしていきましょう。

## 「おもてなし溢れるまちにすること」を提言します

私たち市民 ・ ポイ捨てしないのもちろんのこと、

他人のゴミまで拾ってみませんか？

・ 観光客に豊岡ならではのスポット、お店を教えてあげてみませんか？

・ 心のこもったあいさつをしてみませんか？

豊岡JC ・ 「おもてな City 豊岡」構想を実現します。

行政 ・ 捨てるのが楽しくなるようなゴミ箱をつくってみませんか？

・ おもてなし課を創設してみませんか？

自分のまちに誇りを感じること、自慢することは違います。

自分は大好きでも、相手にしてみればあまり好まれない場合もあります。

逆に自分は特に何とも思っていないくても、相手は望んでいることもあります。

常に客観的に豊岡を考え、情熱的に行動することが必要です。







まちしるべの書  
～みんなで描いた、これからの豊岡～

原 作 一般社団法人 豊岡青年会議所  
漫 画 後藤 ゆうた

発 行 日：2011年11月7日  
発 行 所：一般社団法人 豊岡青年会議所  
編集発行人：創立50周年実行委員会

住 所：〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町6番35号  
T E L：0796-22-4041  
刷：株式会社 北星社

JCI 豊岡青年会議所  
Junior Chamber International Japan  
50th Anniversary  
創立50周年特別事業

# OMOTOENASHI

おもてなし溢れるまち、  
おもてな City 豊岡。



# HOSPITALITY

Dashikee~na~a